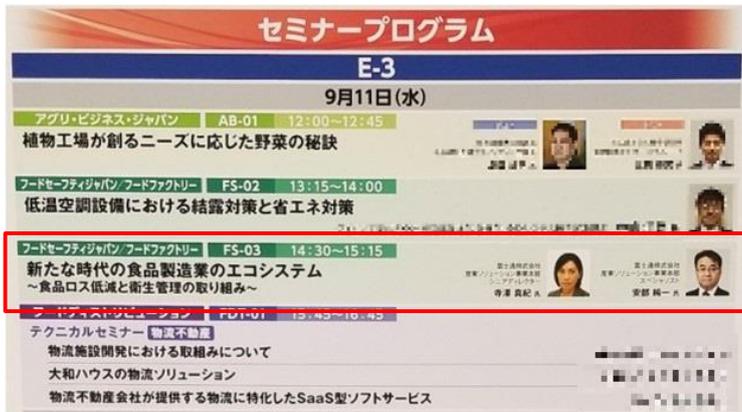


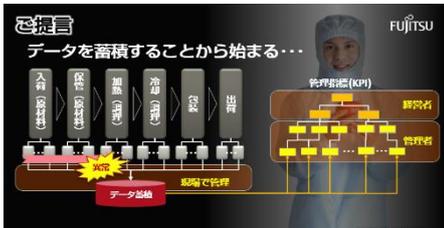
フードファクトリー2019

2019年9月11日(水)～13日(金) 食に関する国内最大の展示会「フードファクトリー2019」が開催されました。3日間の来場者は46,138名で大盛況となりました。

食品の製造機器や業務改善などのソリューション、新商品の展示は東京ビッグサイト青海展示棟で、食品ロスやフードディフェンスに関するセミナーはTOC有明の会場でそれぞれ開催されました



富士通は社会課題である「食品ロス」について、「新たな時代の食品製造業のエコシステム -食品ロス低減と衛生管理の取り組み-」というテーマでセミナーしました。受講者の方々は、熱心にメモをとられたり、撮影されたりするなど真剣な姿勢で参加されていました。



セミナーでは、食品製造業の特徴と国内食品ロス問題を背景とした業界が抱える課題を整理し、ICT活用による取り組むべき方向性をお伝えしました。お客様の規模に応じて、中小企業様では喫緊の課題に向け対症療法による解決、中堅・大企業様では将来（労働人口の減少）を見据えたあるべき姿を、さらにCyber-Physical System「CPS」がこの先の製造業のキーワードであることを説明しました。